

【V】禁忌・禁止及び使用上の注意事項について

(貯水式電解水生成器及び連続式電解水生成器)

類別名称	医療用物質生成器	医療用吸入器
一般的名称	貯槽式電解水生成器 連続式電解水生成器	家庭用超音波吸入器 家庭用電動式吸入器 家庭用電熱式吸入器
禁忌・禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医薬品をアルカリ性電解水で併飲しないでください</li> <li>・ じん（腎）不全，カリウム排せつ（泄）障害などのじん（腎）疾患の人は飲用しないでください</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 吸入液に水又は1%の食塩水以外を使用しないでください</li> </ul>
使用上の注意	<p>(1) アルカリ性電解水を飲用に用いるときは、pH9.5 を適値とし、pH10 以上は飲用不可であり直接飲用しないでください</p> <p>(2) 酸性電解水は飲用しないでください</p> <p>(3) 次の場合は医師に相談してご使用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 飲用して身体に異常を感じたとき，又は飲用し続けても症状に改善が見られないときは，飲用を中止し，医師に相談してください</li> <li>② 医師の治療を受けている人，特にじん（腎）臓に障害がある人及び，身体に異常を感じている人は飲用前に医師に相談してください</li> <li>③ 肌の弱い人及びアレルギー体質の人は酸性電解水を使用する前に医師に相談してください</li> <li>④ 酸性電解水を用いて肌に異常を感じたときは，使用を中止して医師に相談してください</li> </ul> <p>(4) アルカリ性電解水を飲用に用いるとき，使用開始時と，その後1か月に1回以上，ガラス電極式 pH 計，又は比色法に</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次の人はご使用前に医師に必ず相談してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>－ 呼吸器に疾患のある人</li> <li>－ 耳鼻いんこう（咽喉）に疾患のある人</li> </ul> </li> <li>・ 他の治療器と同時に使用しないでください</li> <li>・ 機器に故障が発見された場合は使用を直ちに中止し、電源を切ってください</li> <li>・ 身体及び機器に異常を感じたときには、使用を直ちに中止してください</li> <li>・ 空だ（焚）きをしないでください</li> <li>・ 故障した場合は、勝手にいじらず、販売店又は製造販売元に連絡してください</li> <li>・ 機器は改造しないでください (JIS T 2010 より)</li> </ul> <p>(1) 使用環境および使用条件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 浴室など湿気の多い所、水のかかりやすい所での使用は危険ですので絶対しないでください</li> </ul>

よって pH 値を確認し、飲用範囲であることを確認してから飲用ください

- (5) 機器に供給する水は、飲用適の水を使用ください
- (6) 電解補助剤を使用するときは、指定されたものを使用し、添加量、添加場所を守ってください
- (7) 貯槽式電解水生成器については、指定する水量以上機器へ入れないでください
- (8) 指示薬溶液及び pH の確認に使用した生成水は飲用しないでください
- (9) 初めて飲用する人は、pH の中性に近い範囲で少量から飲用ください
- (10) アルカリ性電解水の飲用量は、1 日当たり 500~1 000 mL 程度を適量として使用ください。
- (11) 機器の分解、修理、改造を行わないでください
- (12) コードをもって引き抜くなどコードの接続部に無理な力をかけないでください
- (13) 生成水は生成後速やかに使用ください。

- 2) 他の治療器との同時使用はしないでください
- 3) 乳幼児や身体の不自由な方には、付き添いなしでは使用しないでください
- 4) 治療目的以外には使用しないでください
- 5) しばらく使用しても、効果が現れない場合、医師又は専門家に相談してください
- 6) 吸入液として水又は 1%の食塩水以外は使用しないでください

#### (2) 使用前の注意事項

- 1) しばらく使用しなかった時には、もう一度取扱説明書をよく読み、正常に作動するか確認してからご使用ください
- 2) すべてのコードは容易に離脱しないよう、正しく確実に接続してください
- 3) 操作つまみ、ダイヤル、スイッチ、タイマーなどが正しく作動するか確認してください
- 4) 付属品は、規定されたもの、又は指定されたものを使用してください
- 5) 次の人はご使用前に医師に相談してください
  - ・呼吸器に疾患のある人
  - ・耳鼻いんこう（咽喉）に疾患のある人（JIS T 2010 より）

#### (3) 使用中の注意事項

- 1) 使用中に身体の異常を感じたら、直ちに使用を中止し、医師もしくは弊社〇〇〇〇までご連絡ください
- 2) 機器に異常又は故障がある場合、すぐ使用を中止し、電源を切り弊社〇〇〇〇までご連絡ください

(14) 生成水の保存方法及び保存日数は取扱説明書に従ってご使用ください

(15) 生成水の保存に適さない容器（取扱説明書記載）に保存しないでください

**【取扱い上の注意】**

(1) 消耗品、残留物など、並びに寿命の終わった機器及び附属品の廃棄に関しては、地域で定める条例に従って廃棄してください

**【保守・点検に係る事項】**

(1) しばらく使用しなかった機器を使用するときは、正常に、かつ、安全に作動することを確認して使用ください

(2) 電源コードは容易に離脱しないように接続されていることを確認して使用ください

(3) 操作つまみ、ダイヤル、タイマ、スイッチなどが正常に作動するか確認して使用ください

(4) 電極材料の想定される使用可能期間については、取扱説明書に従って対処ください。

(5) 浄水器の寿命については、取扱説明書に従ってご使用くだ

3) 停電のときは直ちに電源を切り、操作つまみ、ダイヤル、スイッチなどを元の位置に戻してください

4) 空だ（焚）きをしないでください

5) 定められた治療時間を超えて使用しないでください

6) 高温・高圧となる箇所には動作中又は動作停止直後にふれないでください

8) 使用しても、効果が現れない場合、医師又は専門家に相談してください

10) 身体に異常を感じたときには、使用を直ちに中止してください

11) 機器に故障が発見された場合は、使用を直ちに中止してください

12) 停電のときは直ちに電源を切り、操作つまみ、ダイヤル、スイッチなどを元の位置に戻してください

**(4) 使用後および保管の注意事項**

1) 使用後は必ず操作つまみ、ダイヤル、スイッチなどを元の位置に戻した後、電源を切ってください

2) コード類を取り外す場合は、コードを持って引き抜くなどしてコードの接続部に無理な力をかけないでください

3) 本体、付属品などは、次回の使用に支障のないように清浄にし、湿気の少ないところに整理、保管してください

\*)再充電可能な電池を内蔵する機器の場合、取扱説明書に、安全な使用および適切な保守を確立するための説明を含める

**【保守・点検事項】**

(1) しばらく使用しなかった機器を使用するときは、機器が正常に、かつ安全に作動することを確認してください

	さい	<p>(2) コード類を取外す場合には、コードをもって引抜くなどしてコードの接続部に無理な力をかけないでください</p> <p>(3) 本体、付属品などは、次回の使用に支障のないように清浄にし、湿気の少ない所に整理、保管してください</p> <p>(4) 機器が故障した場合は、勝手にいじらず、販売店又は製造販売元に連絡してください</p> <p>(5) 機器は、改造しないでください</p>
--	----	--